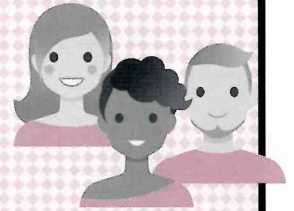




# FAIR

Fujinomiya Association for International Relations

富士宮市国際交流協会会報



No.80

2017.4



## 会長 須藤 秀忠

会員の皆様には、日ごろから、協会のさまざまな事業を通じて、国際交流や国際理解の推進にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

特にボランティアの皆様には、日本語支援や地域防災訓練におきまして、ご支援、ご協力いただき、深く感謝申し上げます。

さて、本年12月には、待望の富士山世界遺産センターがオープンするとともに、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、スペイン空手道のナショナルチームが、オリンピックの事前キャンプ地を富士宮市に決定するなど、世界中の皆さんに富士宮市を知っていただくまたとない機会が訪れようとしています。

友好交流関係都市に関しましても、今年は中国・紹

興市と富士宮市の提携20周年、韓国・栄州市とは提携5周年を迎える節目の年であります。

また、市の活性化につながる都市交流を推進するため、新たに台湾の台南市との友好交流関係都市の締結に向けた準備を進めているところです。

さらには、今年から中学生30名による海外での英語教育の研修制度を実施し、国際交流のための英語力の強化を進めます。

本年は、富士宮市が市制を施行してから、75周年となる記念の年であります。

この記念すべき年に、第5次富士宮市総合計画の将来都市像である「富士山の恵みを活かした 元気に輝く国際都市」の実現に向けて、地域活性化に寄与する国際交流活動の推進を一層加速してまいり所存でありますので、会員の皆様におかれましては、これまでと変わらぬご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## 富士宮市国際交流協会 平成28(2016)年度事業

- |   |   |
|---|---|
| <b>5月</b> 総会<br>第1期語学講座・にほんご教室開始  | 韓国・栄州市中学生交流研修訪問団派遣協力  |
| <b>6月</b> 国際理解力向上事業「こども英語講座」  | <b>11月</b> 日本語支援ボランティア養成講座特別研修会<br>国際交流週間 富士宮市都市交流事業/パネル展                                 |
| <b>7月</b> 国際理解力向上事業「ブラジルを知ろう」<br>国際交流パーティ<br>「ふじのみやのお祭りを楽しもう」<br>「外国につながる生徒と保護者のための進路相談会」協力         | <b>12月</b> 舟久保区防災訓練 協力<br>国際交流イベント「国際カラオケ大会」  |
| <b>8月</b> 宮おどり 参加<br>日本語支援ボランティア養成講座<br>国際理解力向上事業<br>「アメリカの高校生 Life を知ろう」<br>子ども国際理解講座「つくってたべて国際交流」 | <b>1月</b> 第3期語学講座・にほんご教室開始<br><b>3月</b> 紹興市都市提携20周年記念事業<br>国際交流パーティ<br>「富士宮のSAKE文化を楽しもう！」 |
| <b>9月</b> 第2期語学講座・にほんご教室開始<br>国際理解講座・世界の料理教室<br>「ベトナム編～胃袋と頭でベトナムを知る～」                               |   |
| <b>10月</b> きららまつり 参加<br>日本語支援ボランティア養成講座特別研修会  |   |

上記以外に年間を通じて、日本語を母語としない市内児童・生徒に対し日本語支援を行っています。また、外国籍市民への日本語支援の場として月1回「おしゃべりラウンジ」を開催。11～3月は月2回、放課後児童クラブこども英語講座を開講。そのほか富士宮市役所の協力により、「広報ふじのみや外国語版(ポルトガル語・英語・スペイン語)」の発行・配布を行っています。

## 国際理解力向上事業

富士山の世界文化遺産登録や、2020年 東京オリンピック・パラリンピックの開催にともない、来宮外国人の増加が見込まれることから、外国の言葉や文化に対してストレスを感じることなく接することができるように、市民1人1人が国際理解力を身につけるための機会を創出するために行う事業。

### ブラジルを知ろう

7/16(土)リオオリンピック・パラリンピックを前に県国際交流員のモライス・アレシャンドレさんをお招きし、出身地ブラジルの文化についてお話いただきました。



講座終了後は日系ブラジル人の皆さんによるブラジル料理を堪能。同日開催だった富士宮駅前商店街の十六市に、日系ブラジル人のパウラさんも手作り雑貨で出店しました。

### アメリカの高校生 Life を知ろう

8/10(水)姉妹都市アメリカ・サンタモニカ市との交換学生事業に参加している日米の高校生8人が、互いのホームステイ体験を発表し、市内の中高生と交流しました。



出張

### 国際理解講座 「おもてなシート」でコミュニケーション

11/30(水)昨年度に引き続き、県立富岳館高校の国際教養系列の授業に、参加させていただきました。

前半は、フィリピン出身の小林ロエナさんを講師に、英語によるフィリピンの紹介を行いました。

後半は、ALTでトリニダード・トバゴ出身のリー・シャルス先生にもご協力いただき、昨年当協会が作成した「おもてなシート」および昨年度の国際教養系列の皆さんが作成した市内各エリアの紹介マップをもとにワークショップを行いました。



上：昨年度、商店街向けに作成されました。



出張

### こども英語講座 放課後児童クラブ

昨年度から大富士交流センターで行われていた「こども英語講座」を拡張し、希望があった放課後児童クラブを対象に、セルビア出身のマリア・パプロビッチ先生による「こども英語講座」が開かれました。

11~12月は小泉地区、1~3月は上井出地区へ出向き、クイズやゲームを行いながら、英語を通じたコミュニケーションを親しまいました。



## 都市交流事業

### しょうこうし 紹興市友好訪問団 来宮

3/13(月)~14(火)富士宮市の友好交流関係都市である中国紹興市から、陳長興中国政治協商会議紹興市委員会主席を団長にした友好訪問団総勢10名が来宮し、友好交流関係都市提携20周年事業に参加しました。



多くの市職員が訪問団を出迎えました。

### 記念植樹

整備が進む白糸自然公園にて、薔薇の植樹を行いました。白糸小学校児童が「ニーハオ」と出迎え、手作りの色紙を手渡しました。



協会からは市内在住作家の花器が贈られました。

### 歓迎レセプション

割烹旅館たちばなで行われた歓迎レセプションには芦澤副市長を始めとする市の職員ほか、FAIRの副会長でもある村瀬市議会議長・河原崎商工会議所会頭・清農業協同組合組合長、原理事長らが列席し、20年に渡る交流を祝いました。



### よんじゅうし 榮州市中学生交流研修訪問団への協力



10/27(木)~31(月)学校教育課主催で、市内の中学生17人が、富士宮市の友好交流関係都市である韓国・榮州市へ研修訪問団として派遣されました。

上: 事前研修では、ことばアカデミーの柳仙珠先生をお迎えして、韓国語の勉強をしました。

下: 元気な笑顔でいざ出発!

## 文化交流事業

### 国際交流パーティー 「ふじのみやのお祭りを楽しもう」

7/23(土)“お祭り”を通して、外国人と日本人の交流の活性化を図ることを目的に開催しました。青年会議所が祭りの紹介をしたほか、「宮おどり愛好会」ご協力のもと、みんなで宮おどりの練習をしました。



練習の合間には、ポットラックのごちそうで腹ごしらえ。スウェーデンからたまたま観光に来ていて飛び入り参加したマクシミリアンさんは2mの長身が大人気！

### 宮おどり「富士宮市国際交流協会連」

8/7(日)留学生・技能実習生を含む多くの外国籍市民や外国人観光客がFAIR連として参加しました。



### 国際交流パーティー 「富士宮のSAKE文化を楽しもう」



3/19(日)富士錦酒造の蔵開きに参加し、日本酒文化を通じて外国人と日本人のコミュニケーションの橋渡しをしました。

### 国際理解講座&世界の料理教室 「ベトナム編 ～胃袋と頭でベトナムを知る～」

9/25(日)A.C.C.国際交流学園と㈱富士山ポートリーのご協力で開催されました。

富士宮市の外国籍市民の人口は1,600人を超え、1番多いのはブラジル人、次いで中国人ですが、ここ2～3年で3位に急上昇したのがベトナム人です。知っているようで知らない親日国ベトナムについて学ぶことを目的に開催されました。



技能実習生がヘルシーな生春巻きの作り方を丁寧に披露。また、日本でベトナム料理店を開く夢に向かって努力している大学生の、ヴィ・ティ・イエンさんが、本格的なフォーの作り方を教えてくださいました。



昼食後は、A.C.C.国際交流学園理事長の山下大介氏をお迎えし、「アジアの中のベトナムを知る」と題し、講義していただきました。20人を超える受講生たちは、時に質問しながら、しきりにうなづいていました。

右:アオザイが映えるイエンさん  
下:日本語を習いにきている技能実習生も参加してくれました。



## 外国人の日本語による、 日本人の外国語による

### 国際交流イベント 「国際カラオケ大会 2016」

12/11(日)富士宮市総合福祉会館大広間にて開催し、スリランカ・モンゴル・フィリピン・インドネシア・ベトナム・ブラジル出身者を含む総勢11組が、自慢ののどを競い合いました。特別審査員としてホベルト&ミカ(ホベルトさんは2010年NHKのど自慢チャンピオン大会の優勝者)をお迎えしたほか、審査後にはニューヨーク出身のサクソ奏者、ピエール・アンドレさんがサプライズで加わった豪華なミニライブが行われました。入賞者と曲目は以下の通りです。(敬称略)

金賞



木ノ内満代(日本)

トニー・ベネット「思い出のサンフランシスコ」

英語詞のこの歌を歌い込まれていることが一聴でわかる深い声で、会場の空気が一変しました。

銀賞



小野鯛海子(日本):左

スティービー・ワンダー「Isn't she lovely」

「星陵高校の英語部として出場しました」と、出場に関する手続きをしてくれた野中七海さん:右 とともに。

銅賞



ダヌスカ・バンダラ(スリランカ)

Exile「道」

風邪をひいて薬を飲んで出場した昨年のリベンジ。最後はアカペラのアレンジで熱唱してくれました。

特別賞



アイリマ(モンゴル)

JUJU「この夜を止めてよ」



リナ(ブラジル・日本)

美空ひばり「お祭りマンボ」



赤池タイ(日本)

パティ・ベイジ「テネシーワルツ」



渡辺道久(日本)

フランク・シナトラ「My Way」



小川果南(日本)

May.J「Let it go」



ホベルト&ミカとピエール・アンドレさんによる豪華ミニライブ。クリスマスソングも奏でてくれました。



音楽に国境はないですね。ホベルトさんの自撮り写真にみなさんにっこり！

# 多文化共生事業

だい にちようび こうりゅう よやく きがる  
第3日曜日にはほんごで交流しましょう。予約はいりません。気軽に来てください。

## おしゃべりラウンジ

“外国籍市民に対し日本文化理解や日本語でのコミュニケーション促進を支援するため”  
に開催されています。

“おしゃべり=交流”は双方向での情報交換です。日本人参加者も、外国籍市民の母国の文化や価値観を理解しようと努力します。



星陵高校英語部がボランティアで参加。若者同士話が弾みます。



母国語で情報交換をする、フィリピン出身のママ友達。



夏休みスペシャルにて、A.C.C.国際交流学園の中国人留学生たちと。幼いころから多文化共生を体感してほしいです。

下:みんなでサンドイッチを作りました。



クリスマススペシャル。フィリピン出身の山本ノリコさんが主となり、英語でジェスチャーゲーム。思わず答えを言ってしまってみんなで大爆笑です。



左:富士宮災害VCの協力を得て、防災スペシャルが行われました。

右:ベトナム料理をみんなで作りました。日本語支援に入っている学校の児童が、お父さんと遊びに来てくれました。



## きららまつり

10/15(土)・16(日)に行われた富士宮駅前交流センターのお祭りである「きららまつり」では、FAIRの活動紹介展示ほか、16日にはおしゃべりラウンジも同時開催され、日系ブラジル人の皆さんにお願いしたブラジル料理試食体験には長蛇の列ができました。

## 多文化共生事業

### 外国人防災訓練支援



AED講習を見守る日系ペルー人

12/4(日)外国人集住地区である舟久保区および富士宮市と協働し、地域で開催する防災訓練に、外国人の参加を呼びかけました。

昨年に引き続き今年で3回目となり、AED訓練・簡易担架作成・担架リレーに加え、今年度は”やさしい日本語”を使用した寸劇が行われました。



消防団・ボランティア通訳・市担当者打合せ。消防団にはブラジル出身の志村ルイスさんも所属。



日系ブラジル人同士で、誘導しあってくれます。

舟久保区役員も対応に慣れてきたように見えます。

右:電動カートでやってきた日系ブラジル人のおじいさんは、この場所さえ知っていれば、まずは安心できます。



地震にびっくりした外国人に対し、「だいじょうぶ、おちついて」と声をかけながら、一緒に避難するシナリオを舟久保区役員が作成。一緒に避難する外国人が、飛び入りでどんどん増えていきました。

左:内容は真剣でしたが、“名”演技にみんな大笑い。



お父さんとお母さんに、簡易担架へ乗せてもらった女の子。担架リレーのときにはお兄ちゃんと一緒に率先して、ぬいぐるみを運んでいました。

### 日本語支援

市内小中学校へ日本語支援を行ったほか、進路相談会等のサポートを行いました。そうした活動のなかでスキルアップを求められることから、8/10(水)~9/30(金)のうち計9回、A.C.C.国際交流学園に委託し日本語支援ボランティア養成講座を開講したほか、10/21(金)市役所会議室にて、県指導主事の望月香織氏を講師にお迎えし特別研修会を行いました。また、富士にほんこの会の富田貴子氏をお招きし、「外国人の親子が必要とする言葉・文字支援講座」を2回に分けて開講しました。



右:7/29(金)学校教育課主催「外国につながる生徒と保護者のための進路相談会」において、多文化共生委員会およびラテンアメリカ研究会が受付や通訳等の協力をしました。



# 富士山のまち、富士宮から世界へ！



8 / 7 (日) 宮おどりに参加して

会長 富士宮市長

副会長 富士宮市議会議長／富士宮商工会議所会頭／富士宮農業協同組合代表理事組合長

## <団体・法人会員>

富士宮商工会議所／富士宮農業協同組合／静岡県JICAシニア海外ボランティア協会富士宮支部／富士宮国際姉妹都市協会／フィセア国際交流協会／富士宮サッカー協会／富士宮市観光協会／富士宮商工会議所／ラテンアメリカ研究会／ヒップファミリークラブ富士宮／A.C.C.国際交流学園／NPO法人まちづくりトップランナーふじのみや本舗／富士宮信用金庫／富士宮ライオンズクラブ／富士宮中央ライオンズクラブ／富士宮芙蓉ライオンズクラブ／芝川ライオンズクラブ／富士宮ロータリークラブ／富士宮西ロータリークラブ／富士宮ワイズメンズクラブ／国際ソロプチミスト富士宮／富士宮市校長会／富士宮市役所部課長懇親会／富士宮市体育協会／日本語の窓／(有)日東プランニングことばアカデミー／表富士工業団地協同組合／株式会社きょうちいんさつ／株式会社ホテル富士急／富士開拓農業協同組合／東京農業大学農学部富士農場／静岡理工科大学星陵高等学校／富士宮市文化連絡協議会／静岡ガス富士宮営業所 (平成29年4月1日現在)

## 編集・レイアウト・発行／

FAIR事務局

編集者 吉野 明日香

〒418-0065 富士宮市中央町5番7号

富士駅前交流センターきらら内

富士宮市国際交流協会 (FAIR)

TEL (0544) 22-8111

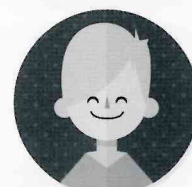
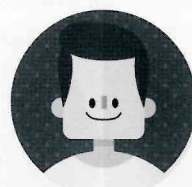
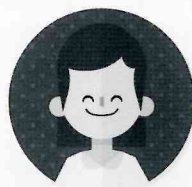
E-mail: info@fair-fujinomiya.com

URL <https://www.fair-fujinomiya.com>

## デザイン・印刷／

株式会社きょうちいんさつ

TEL (0544) 27-4055



## 編集後記

富士宮に引っ越してきたばかりだというアメリカ人がきららに立ち寄りました。あとからもらった E-mail には “Thanks.You’ re very helpful and funny” …funny??? そんなつもりはありませんでしたけど。それでも嬉しく思うのです。何語を話すが来ても、なんとしてでもコミュニケーションをとりたい、富士宮市民の誰もがそう思ったら、「元気に輝く国際都市」になれるはず。そう思いませんか？ (事務局 吉野)